

認知症の方の外出見守り・支援実証事業参加者募集【無料】

福岡市と九州電力送配電株式会社(福岡市中央区渡辺通)は、令和元年度より「IoTを活用した子ども見守り事業」を開始しビーコンの電波を受信できる基地局などを市内全域に構築中です。この度、今後大幅な増加が見込まれる認知症の方が、住み慣れた地域で暮らし続けることが出来る環境づくりにつなげていくことを目的として、本システムを活用した実証事業を行いますのでご参加・ご協力いただける方がおられましたら、情報提供をお願いします。

事業概要

本実証事業は、認知症により道に迷ったり、自宅がどこか分からなくなったりする恐れがある方に対する、ビーコン端末(見守り端末)を活用した見守りシステムの有効性・活用可能性などを検証するものです。参加者の費用負担は無料※です。

※ 見守りアプリでの情報取得等に係るデータ通信料は必要です。



【見守りシステムの仕組み】

- 無料で配布するビーコン端末(見守り端末)※1を、参加者の方(見守り対象者)が外出する際に携帯いただく
- 地域に整備した見守りポイント(電柱、自販機、コンビニなど)※2が、見守り端末のビーコン信号を受信
- 見守りポイントで検知した見守り対象者の位置情報※3を、施設の職員やご家族にスマートフォンアプリを通じて提供

※1 端末サイズ：33mm×33mm×9mm 約5.5g (上図左上部分のイメージ写真を参照ください)

※2 固定ポイントは約1600箇所を設置済。令和2年度末までに市内約3千か所への設置を予定。

※3 現在位置ではなく、最後に通過した見守りポイントの位置情報が表示されます(履歴も閲覧できます)。

よって、現在位置を把握するものではなく、見守りポイントでの位置記録をもとに、どのような行動をしているのか、どちらの方向に向かっていくのか、などを推測し、行方不明等の早期発見の一助とするものです。

募集内容

【実証期間】 令和2年11月1日から令和3年3月31日(予定)

参加費無料

【参加者の応募要件】 以下の要件をすべて満たす人

- 認知症により道に迷ったり、自宅がどこか分からなくなったりする恐れがある方のほか、予定時間になっても帰宅しない、待ち合わせに来ないなど、日頃、認知症の方の所在がわからないことで家族が不安を感じている状況の方であること。
- ご家族等が対象者の位置情報をスマートフォンで確認できること。(iOS 13以上、もしくはAndroid 8以上のスマートフォン)
- 実証期間中、ご家族等がアンケート等に協力できること。
- 見守り対象者が、**福岡市内**にお住まいであること。

※ 南区については、見守りポイント整備中のため、個別にお問い合わせください。

【お申し込み方法】

応募用紙(裏面)に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。

お申し込み先・お問い合わせ先

九州電力送配電株式会社 見守り事業申込窓口(担当：山根・山浦・隈本)

TEL: 092-981-9053 / FAX: 092-981-9016 / メール: Qottaby@kyuden.co.jp